



# USBゲーミングヘッドセット

MM-HSWAR1 ユーザーズマニュアル

最初に ご確認ください	セット内容
	■USBゲーミングヘッドセット …………… 1台
	■取扱説明書(本書) …………… 1部
	■保証書(パッケージ底面) …………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2011.5

## 1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

**警告** この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

### 警告

#### <内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

#### <内部に異物を入れないでください>

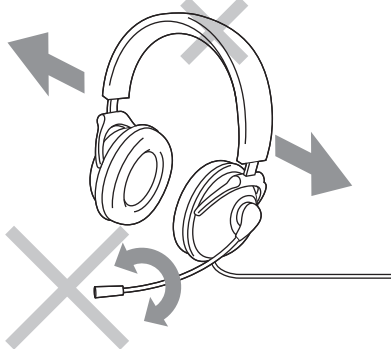
●内部に燃えやすいものや、金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

#### <接続コードを傷つけないでください>

●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

## 2.使用上の注意

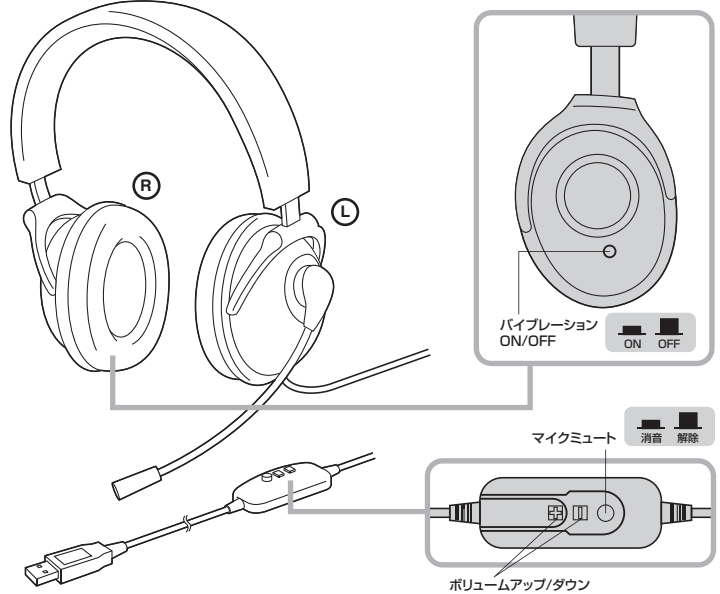
- 下図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンのスポンジ部分は長期間の使用や保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- マイクの先端を矢印の様に回転させないでください。破損する恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークッションなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



## 3.特長

- 大型のソフトイヤークッションを備えたUSBゲーミングヘッドセットです。
- 迫力を振動で伝えるバイブレーション機能付(ON/OFFスイッチ有)です。
- 装着感が優れ、長時間の使用も快適です。
- マイクミュート+ボリューム調節が手元スイッチで簡単にできます。
- SkypeやWindows Liveメッセンジャーなどにも対応しています。

※ゲームを使用するには対応したソフトウェアが必要になります。  
 ※インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。  
 ※ソフトウェアは同梱されていません。  
 ※ソフトウェアのサポートは一切行っておりません。



注)現在市販されているTVチューナー(アナログ対応)ではTVの音声をアナログ信号で出力しているため、本製品からTVの音声を出すことはできません。一度パソコン内に録画したのものは聴くことができます。なお、デジタル対応のTVチューナーについては問題ありません。

## 4.仕様

ヘッドホン部		
形 式	密閉ダイナミック型30mm(ステレオ)	
周 波 数 特 性	20~20,000Hz	
インピーダンス	24Ω	
最 大 入 力	100mW	
マイクロホン部		
形 式	コンデンサータイプ	
指 向 性	無(全)指向性	
周 波 数 特 性	50~10,000Hz	
インピーダンス	2.2KΩ	
入 力 感 度	-42dB±3dB	
共通仕様		
コネクタ形状	USB コネクタ(USB 2.0/1.1 両対応)	
対応機種・OS	Windows 7・Vista・XP、 Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2	
ケーブル	約2.5m	
重 量	約240g(コードプラグ含む)	

- ※上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
- ※自作PCおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
- ※すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ、ハイパーネーションなどの動作保証をするものではありません。
- ※USBポートを装備した家庭用ゲーム機等での動作保証はいたしません。
- ※スイッチを押した際に、多少雑音(「パチッ」という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではございません。

## 5.接続方法

パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してから本製品をUSBポートに接続してください。

### ■ Windows 7・Vista・XPの場合

接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、USBオーディオデバイスと認識されます。  
 ※再起動を要求される場合は再起動してください。

### ■ Mac OS Xの場合

接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、USBオーディオデバイスと認識されます。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。



サウンドカードやドライバは不要。  
 USBポートに差し込むだけの簡単接続です。

パソコンのUSBポートへ  
 (ケーブル長:約2.5m)

パソコン

## 6.OSの設定

### ■ Windows 7・Vistaの場合

① [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。

② [サウンド] をクリックします。



③ [再生] と [録音] タブの中のリストからそれぞれ「USB オーディオデバイス」または「C-Media USB Headphone Set」を選択し、[既定値に設定(S)] をクリックします。

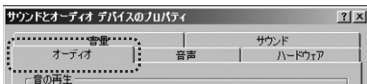
選択したサウンドデバイスに が付きます。  
※既に が付いている場合もあります。  
※この時、右下の [プロパティ] をクリックし、それぞれの [レベル] タブを開いて、レベルが 0 になっていないかも確認してください。

④ [OK] をクリックし、コントロールパネルを終了します。

### ■ Windows XPの場合

① [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。

② [サウンドとオーディオ デバイス] をクリックします。



③ [オーディオ] タブをクリックします。



④ 「音の再生」と「録音」の「規定デバイス」からそれぞれ「C-Media USB Headphone Set」を選択します。  
※この時、それぞれの [音量(V)] [音量(Q)] をクリックして、音量とミュート(消音)にチェックが入っていないかも確認してください。

⑤ [OK] をクリックし、コントロールパネルを終了します。

### ■ Mac OS Xの場合



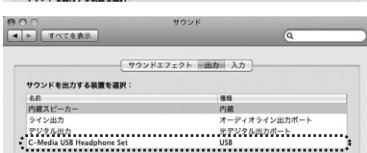
① アップルメニューから [システム環境設定] をクリックします。



② [サウンド] をクリックします。



③ [出力] と [入力] のリストの中から、それぞれ「C-Media USB Headphone Set」を選択します。  
※この時、それぞれの [音量] と [消音] にチェックが入っていないかも確認してください。



④ 左上の をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

## 7. [例] Skypeの設定 (Windows)

① Skypeのメイン画面で、[ツール] メニューから [設定] をクリックします。

② [オーディオ設定] をクリックします。

③ Skypeで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、

① 「マイク」から「C-Media USB Headphone Set」を選択します。

② 「スピーカー」から「C-Media USB Headphone Set」を選択します。

④ Skypeの呼び出し音(着信音)を設定します。

・呼び出し音(着信音)を本製品から鳴らす場合

「呼び出し中」から「C-Media USB Headphone Set」を選択します。

・呼び出し音(着信音)をパソコンのスピーカーから鳴らす場合

「呼び出し中」からパソコン本体のスピーカーを選択します。

⑤ [保存] をクリックします。

これでSkypeの設定は完了です。

## 8.トラブルシューティング

Q1) USBハブに接続できませんか？

A1) 本製品を接続する際にはPC本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付のUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q2) TVチューナー(アナログ対応)の音を本製品で聴くことができない。

A2) アナログのTVチューナーのボードは、アナログ音声出力のみとなっているため本製品でTVの音を聴くことはできません。一度パソコン内に録画したものは聴くことができます。

Q3) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ないで「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

A3) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。本製品を優先するよう設定変更してください。

Windows 7・Vistaの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「コントロールパネル」を開く。

2. 「サウンド」を開き「再生」[録音]項目において再生するデバイスを「USBオーディオデバイス」または「C-Media USB Headphone Set」に設定する。

Windows XPの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「コントロールパネル」を開く。

2. 「サウンドとオーディオデバイス(サウンド)」(サウンドとマルチメディア)を開き「オーディオ」タブ内の「音の再生」[録音]項目において優先するデバイスを「C-Media USB Headphone Set」に変更する。

この時「音量」内の「ミュート」にチェックが入っていないかも確認してください。

Mac OS Xの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「システム環境設定」を開いて、「サウンド」の「出力」「入力」のリストの中から「C-Media USB Headphone Set」を選択してください。この時「音量」の「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。

Q4) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとしたらヘッドホンから音が出る。

A4) A3)を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。

※アプリケーションを動作中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。

一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q5) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。

A5) A3)を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「C-Media USB Headphone Set」に設定します。

## 9.保証規定

1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

① 保証書をご提示いただけない場合。

② 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

③ 故障の原因が取扱上の不注意による場合。

④ 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。

⑤ 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。

⑥ お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。

⑦ 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。

⑧ 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。

⑨ 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。

⑩ 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。

⑪ 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

⑫ 保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書ラベル貼付欄

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!!

<http://www.sanwa.co.jp/>

■ サポート情報

■ ドライブのダウンロード

■ よくある質問(Q&A)

■ 各種対応表

など、最新情報を

随時更新しています。

▼ トップページから

▼ サポートコーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

2011.5現在

岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町 1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井 6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目目黒スクエアマンション札幌 TEL.011-811-3450 FAX.011-718-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡 1-6-3 7 至栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町 1 6-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

11/05/NSDaNo